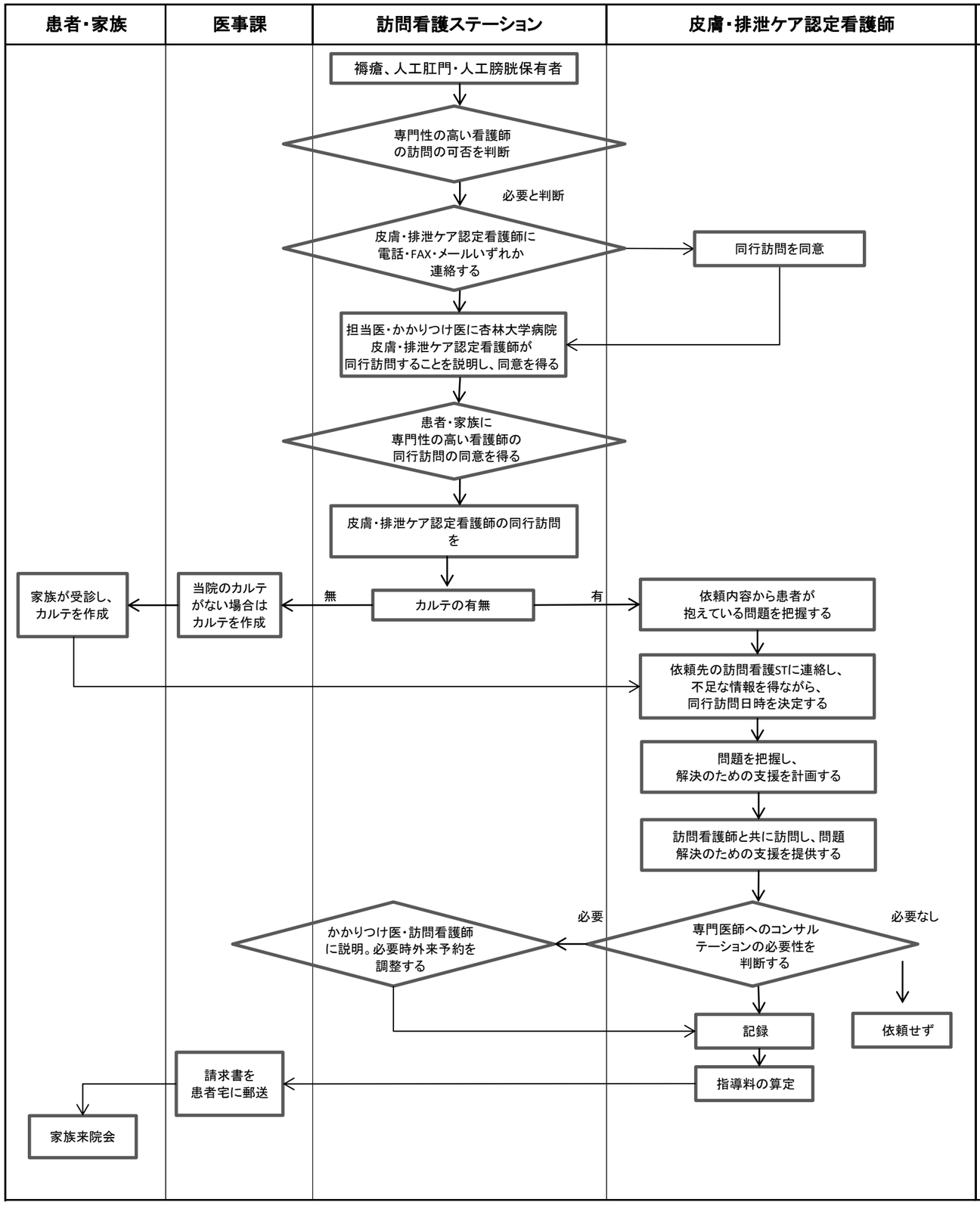
杏林大学医学部付属病院 「専門性の高い看護師による同行訪問」 連携フロー

2015年4月27日作成　2018年9月20日改訂
看護部



担当	何を・どのように	書類
訪問看護ステーション看護師 退院支援看護師	杏林大学病院の皮膚・排泄ケア認定看護師による訪問の必要性を判断 表皮剥離の有無を確認、褥瘡Ⅱ度以上 人工肛門・人工膀胱管理困難の有無を確認	
	必要と判断 杏林大学病院皮膚・排泄ケア認定看護師の同行訪問について同意を得る （同意：担当医・かかりつけ医・患者・家族）	
		説明用紙「床ずれ専門の看護師による訪問看護のご案内」
	同意後、患者支援センター（入退院支援）宛てにFAXする ＊病棟で同意を得た場合は、皮膚・排泄ケア認定看護師に直接渡す （FAX：依頼書・同意書）　＊同意書はスキャンする（文書種別：看護）	在宅患者訪問看護・指導同意書 在宅患者訪問看護FAX予約申込書
患者支援センター	在宅患者訪問看護FAXを受け取る 皮膚・排泄ケア認定看護師にFAXを渡す	
皮膚・排泄ケア認定看護師	診療カルテの有無を確認する 診療カルテがない場合は医事課にカルテ作成の依頼をする	
患者・家族	カルテ作成のため受診する	
医事課	皮膚・排泄ケア認定看護師から連絡後カルテを作成する	
皮膚・排泄ケア認定看護師	訪問看護ステーションに連絡をし訪問日時を決定する	
	患者の情報から問題点を抽出し支援計画を立案する 電子カルテに看護計画を記入	
	訪問看護師と一緒に訪問する 患者の状態から専門医師へのコンサルテーションが必要かどうか判断する	
	＜必要な場合＞ かかりつけ医・訪問医に説明し必要時外来予約を調整する 外来の予約日を訪問看護ステーションに連絡する 患者宅退出時、領収書を発行し交通費を受け取る （領収書はNST室に保存する） 電子カルテに記載 （患者選択→看護記録→文書切替→同行訪問記録） 訪問時間・患者の状態・家族の状態・援助内容を記載	
	訪問後、電子カルテに在宅患者訪問看護・指導料3にチェックする （ナビゲーションマップ→オーダー→指導料→在宅患者訪問看護・指導料3）	
患者・家族	会計のため後日来院	
皮膚排泄ケア認定看護師	患者または家族が後日来院できないと判断した場合は、医事課（外来）へ報告・相談する	